

田園調布消防署管内の東急電鉄全ての駅で一斉広報活動を実施

田園調布消防署

田園調布消防署は、平成24年秋の火災予防運動の行事として、11月12-13日の2日間、田園調布消防署管内の全ての東急電鉄の駅14駅において、火災予防と救急相談センターの利用を呼びかける一斉広報を行いました。

12日は8駅、13日は6駅の計14駅に消防職員が配置され、両日とも夕方の時間帯に、駅構内で駅利用者に対し広報用チラシの配布を実施しました。

足早の駅利用者も、消防職員の懸命な呼び掛けにチラシを受取り、目を通されるケースが多く見られ、広報効果に大きな手応えを感じました。



田園調布駅での広報活動

福井県・滋賀県 両消防本部間初の合同訓練

敦賀美方消防組合・湖北地域消防本部

敦賀美方消防組合（福井県）と湖北地域消防本部（滋賀県）は、9月20日、両県県境における災害への連携対応や大規模災害時の応援に関する協定に基づき、両県の消防本部間として、初の合同救助訓練を実施しました。

合同訓練の内容は、都市型救助訓練と車両救助訓練を実施しました。訓練後、相互の活動能力の向上を図るべく、活動を検証・評価を行いました。

今後も県境を越えた合同訓練を定期的に行い、さらに両消防本部間の連携体制を強化していきたいと考えています。



都市型救助訓練の様子

消防通信 望楼 ぼうろう

大規模災害トリアージ訓練の実施

姫路市中播消防署

平成24年9月13日、姫路市中播消防署では、救急医療週間の一環行事として姫路医療センターD-MAT・近畿医療福祉大学との3機関合同で大規模災害トリアージ訓練を実施。訓練は、大地震が発生し、バス事故・建物の倒壊2ヶ所により多数の負傷者が発生しているとの想定で実施。災害現場において指揮所開設、指揮命令系統の確立、応急救護所においては姫路医療センターD-MATが開発した複数のiPadを用いた負傷者情報の集約を行うシステムを活用した訓練等も行い、非常に有意義な訓練となりました。



応急救護所でiPadを使った入力訓練

天草消防音楽隊が演奏活動

天草広域連合消防本部

平成24年11月4日、天草広域連合消防本部消防音楽隊は、天草市北浜町にある障がい者支援施設「星光園」を訪問。大塚和廣消防音楽隊長以下30名の音楽隊が、昔懐かしい「北国の春」や「青い山脈」など5曲の演奏活動を行いました。

九州新幹線全線開業時に誕生した、くまもとサプライズキャラクター「くまモン」の登場や、水戸黄門ご一行に仮装した隊員の「火の用心」を呼び掛けるコントもあり、入所しているお年寄りや当日文化展に訪れた大勢の観客から盛んな拍手を浴びていました。



水戸黄門の「火の用心」印籠で一件落着

消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】